



## 7 . その他の問題点・意見

生き残る企業、残らない企業が各カテゴリー毎にはっきりしてきた。生産の付加価値の 創造、合理性省力化、無駄なコストの削減の施策が必要。努力のしない企業は生き残れない。

値上げ交渉。

景気減速。

材料メーカーへ適正価格化の働きかけ、便乗値上げの禁止。

物価高騰の抑制。

原油価格も落ち着いてきているのに、材料値下げの話は、来年の1月以降になるとの事です。もっと早く対応をして欲しいが。

原材料高になっており、中小企業は大変である。原材料低価格が望ましい。

どこか国の機関から原材料の高騰分を製品に転嫁するようユ - ザ - に対して指示してもらえないか。

原材料高騰と小口配送1件あたり配送料1,500円を請求される。値上げ止まりをなんとかして欲しい。

協会は会員企業の得意先との取引に支援となる施策だけでなく、原料メ - カ - に対する存在感のある団体となって欲しい。

先行不安。

貸し渋りが原因で倒産、民事再生法を申請。

銀行は昔ながらに担保、保証を過剰に取る。

材料メーカーの値上げの内容が明確ではない。小口ロットが割高であれば大口にしたら安くなるのか？着色ロットも同じ事。これらの値段については昔からメーカーが自ら決めていたもので状況が悪くなって一方的に変える事が許されるのか、いい加減にしる！と言いたい、成形屋も一斉休業しますか、漁師さんのように。材料メーカーの言いなりになってと言うより、製品単価に転嫁しないと成形屋が行き詰ってしまいます。漁師のように一斉に休業とはいかないかもしれませんが、団結しないといけないと思います。まず、材料値上げ分を製品に転嫁する事、そしてもし相手ユーザーが転注するのであれば、転注型は一斉引き受けないようにする事、自由競争といっても自分達で自分達の同業者を守る事は大切な事と思われます。こうでもしないと現在のような状況では一切値上げが出来なくなってしまいます。いかがでしょうか？我々を救済してくれる公的機関はないのでしょうか？今月（10月）に入ってから値上げは正当なものでしょうか？

明るさ希望の持てる業界にしたい。現在はお先真っ暗。

電気料の値上げ。

## 各分類ごとの業況判断(平成20年7～9月期) < 前期比・前年同期比 >

1. 数字はすべて前期比で、単純平均%で表示しております 2. 傾向がわかるように、値が50%以上の場合は網掛けを行っております

		全 体		団 体 別								製 品 別													
				中 部 日 本		東 日 本		神 奈 川 県		西 日 本		日 雑 貨 類		容 器 キ ャ ッ プ		電 信 部 品 電 子		自 動 車		住 宅 関 連		医 療 機 器		そ の 他	
				前期比	前年比	前期比	前年比	前期比	前年比	前期比	前年比	前期比	前年比	前期比	前年比	前期比	前年比	前期比	前年比	前期比	前年比	前期比	前年比	前期比	前年比
生産高 売上高	増加	15.0	21.7	13.5	21.6	14.9	14.9	18.5	29.6	15.2	23.4	15.0	17.5	23.6	38.2	9.4	18.8	9.2	18.4	22.2	11.1	23.1	19.2	15.8	10.5
	横這	40.3	30.0	33.8	27.0	49.3	40.3	44.4	29.6	38.6	26.9	35.0	25.0	43.6	30.9	46.9	26.6	41.4	34.5	27.8	22.2	26.9	34.6	47.4	36.8
	減少	43.1	45.4	51.4	51.4	35.8	44.8	37.0	37.0	43.4	44.1	50.0	52.5	30.9	30.9	42.2	53.1	47.1	46.0	50.0	61.1	50.0	42.3	31.6	36.8
製品単価	上昇	18.5	29.7	12.2	23.0	13.4	26.9	25.9	25.9	22.8	35.2	27.5	45.0	32.7	54.5	10.9	17.2	9.2	11.5	33.3	44.4	7.7	26.9	26.3	36.8
	不変	62.0	43.5	58.1	41.9	70.1	52.2	48.1	44.4	62.8	40.0	62.5	37.5	63.6	40.0	62.5	46.9	55.2	47.1	66.7	33.3	73.1	50.0	68.4	47.4
	下降	17.9	23.6	27.0	32.4	16.4	20.9	25.9	25.9	12.4	20.0	10.0	12.5	1.8	5.5	25.0	34.4	33.3	39.1	0.0	16.7	15.4	15.4	5.3	5.3
採 算	好転	4.8	7.3	2.7	9.5	6.0	1.5	7.4	7.4	4.8	9.0	7.5	5.0	3.6	7.3	3.1	9.4	2.3	5.7	5.6	16.7	15.4	7.7	0.0	5.3
	横這	42.5	35.1	44.6	36.5	52.2	44.8	37.0	40.7	37.9	29.0	35.0	37.5	52.7	43.6	43.8	31.3	37.9	34.5	44.4	16.7	34.6	34.6	57.9	42.1
	悪化	51.1	54.3	51.4	52.7	41.8	53.7	55.6	48.1	54.5	56.6	57.5	52.5	40.0	47.3	53.1	57.8	57.5	58.6	50.0	61.1	50.0	53.8	36.8	36.8
所定外 労働時間	増加	7.0	9.9	4.1	5.4	13.4	16.4	7.4	18.5	5.5	7.6	7.5	7.5	10.9	18.2	4.7	9.4	2.3	8.0	11.1	11.1	7.7	3.8	21.1	5.3
	横這	65.8	55.6	60.8	50.0	73.1	64.2	77.8	59.3	62.8	53.8	72.5	60.0	76.4	65.5	64.1	50.0	60.9	51.7	50.0	38.9	80.8	69.2	42.1	47.4
	減少	25.9	31.6	35.1	44.6	13.4	19.4	14.8	18.5	29.0	33.1	20.0	27.5	10.9	16.4	31.3	39.1	34.5	39.1	38.9	44.4	11.5	23.1	31.6	31.6
製品在庫	増加	12.1	12.1	13.5	12.2	10.4	7.5	0.0	3.7	14.5	15.9	15.0	15.0	12.7	16.4	15.6	12.5	8.0	9.2	27.8	16.7	3.8	3.8	10.5	15.8
	横這	64.5	58.5	64.9	64.9	68.7	65.7	81.5	74.1	59.3	49.0	65.0	62.5	74.5	65.5	53.1	50.0	64.4	59.8	55.6	38.9	69.2	69.2	68.4	52.6
	減少	22.4	26.8	21.6	23.0	20.9	26.9	18.5	18.5	24.1	30.3	20.0	17.5	10.9	18.2	31.3	35.9	25.3	29.9	16.7	38.9	26.9	23.1	21.1	21.1
材 料 調達単価	上昇	84.0	89.1	79.7	90.5	83.6	89.6	88.9	85.2	85.5	89.0	95.0	92.5	87.3	92.7	79.7	89.1	79.3	88.5	83.3	94.4	80.8	88.5	89.5	73.7
	横這	14.4	7.3	18.9	8.1	16.4	10.4	11.1	11.1	11.7	4.8	5.0	2.5	10.9	5.5	17.2	7.8	18.4	9.2	16.7	0.0	19.2	7.7	10.5	15.8
	下落	0.3	0.6	1.4	1.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.7	0.0	0.0	0.0	1.8	1.6	0.0	0.0	1.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
総合判断	好転	4.8	7.3	2.7	12.2	4.5	1.5	3.7	0.0	6.2	9.0	10.0	7.5	1.8	7.3	6.3	7.8	2.3	6.9	5.6	11.1	11.5	7.7	0.0	5.3
	横這	40.3	36.7	44.6	35.1	44.8	38.8	44.4	44.4	35.2	35.2	20.0	22.5	50.9	49.1	40.6	32.8	41.4	34.5	38.9	27.8	34.6	42.3	57.9	52.6
	悪化	53.4	52.4	52.7	52.7	50.7	59.7	51.9	51.9	55.2	49.0	70.0	65.0	45.5	43.6	51.6	56.3	54.0	57.5	55.6	55.6	53.8	46.2	36.8	26.3
来期の 見通し	好転	6.4	8.3	8.1	9.5	4.5	4.5	14.8	11.1	4.8	9.0	7.5	7.5	7.3	16.4	9.4	7.8	5.7	6.9	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0	10.5
	横這	44.1	37.4	28.4	29.7	56.7	46.3	48.1	48.1	45.5	35.2	37.5	37.5	61.8	47.3	40.6	35.9	40.2	36.8	27.8	27.8	42.3	34.6	52.6	26.3
	悪化	45.0	48.9	59.5	58.1	38.8	49.3	37.0	37.0	42.1	46.2	55.0	45.0	27.3	34.5	46.9	53.1	47.1	50.6	50.0	66.7	53.8	57.7	47.4	52.6

## 各分類ごとの経営上の問題点(平成20年7～9月期)

1. 数字はすべて前期比で、単純平均%で表示しております
2. 傾向がわかるように、値が50%以上の場合は網掛けを行っております

	全 体	製 品 別						
		日用品・ 雑貨類	容器包装・ キャップ	電気・電子・ 通信部品	自動車	住宅関連	医療機器	その他
受注不振	42.2	42.5	23.6	68.8	35.6	38.9	38.5	47.4
売上不振	44.7	62.5	30.9	46.9	46.0	38.9	46.2	42.1
輸出不振	3.2	2.5	0.0	1.6	8.0	0.0	0.0	5.3
製品・請負単価安	47.0	37.5	58.2	51.6	51.7	44.4	23.1	26.3
取引条件悪化	4.5	2.5	1.8	3.1	5.7	0.0	11.5	10.5
過当競争	14.4	17.5	14.5	14.1	12.6	11.1	15.4	15.8
輸入品との競合	3.5	12.5	0.0	3.1	0.0	11.1	3.8	0.0
流通経費増大	16.6	22.5	18.2	17.2	14.9	27.8	15.4	0.0
原材料高	82.4	95.0	87.3	81.3	77.0	88.9	80.8	63.2
借入負担増	6.1	2.5	5.5	6.3	9.2	11.1	3.8	0.0
貸し渋り	2.9	2.5	1.8	1.6	5.7	0.0	3.8	0.0
人件費高	15.7	10.0	9.1	17.2	21.8	22.2	7.7	15.8
技能者不足	18.2	15.0	20.0	20.3	19.5	16.7	11.5	10.5
技術力不足	11.5	10.0	18.2	7.8	9.2	5.6	7.7	21.1
マーケティング力不足	6.4	5.0	7.3	9.4	2.3	5.6	0.0	21.1
設備過剰	2.2	0.0	3.6	1.6	1.1	5.6	3.8	0.0
法的規制	1.6	0.0	1.8	0.0	2.3	0.0	7.7	0.0
為替問題	1.3	2.5	0.0	0.0	2.3	5.6	0.0	0.0
環境問題	1.9	0.0	0.0	4.7	1.1	0.0	7.7	0.0
人材育成	16.9	2.0	18.2	15.6	19.5	5.6	15.4	15.8
研究開発	2.9	2.5	3.6	0.0	1.1	5.6	3.8	15.8